

# 社会貢献活動（森林整備活動）の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

活動内容	「外国樹種見本林」の環境整備を実施
1 実施年月日	: 平成29年6月6日
2 実施場所	: 北海道旭川市神楽 上川中部森林管理署国有林363林班（外国樹種見本林）
3 参加会員数	: 21企業及び事務局 125人
4 活動目的・内容:	<p>旭川市の南部には、三浦綾子の小説「氷点」の舞台であり、市民の憩いの場になっている「外国樹種見本林」があります。ここは上川中部森林管理署が管理している「レクリエーションの森」でもあるため、平成26年に管理署と当協会は「社会貢献の森における森林整備活動協定」を締結しましたが、4年目となる今年も、この見本林の環境整備を行いました。</p> <p>この活動には、会員企業など125名のほか、管理署の職員なども参加しました。当日は、新谷旭川協会会長の開会挨拶の後、飯塚森林管理署長からも感謝と今後の協力依頼を含めた御挨拶をいただきました。</p> <p>作業は、手分けして、園内の遊歩道に木材チップ約20トンを敷き均し、遊歩道周辺の刈り払い、廃棄物の回収等を行いました。また、サクラ10本を植樹しました。</p> <p>こうした活動には、市民や観光客からも感謝の言葉が寄せられており、今回の活動の様子は、地元新聞にも掲載されました。</p>

活動写真	
	
作業開始前のミーティング	木材チップの敷き均し
	
遊歩道周辺の刈り払い	整備された遊歩道を散策する市民